令和６年度ミライ共創プロジェクト　開催要領

～　私たちは地域の人々の未来のために、どのような価値を提供できるか　～

令和6年4月／全国農業協同組合中央会

1. 趣　旨

少子高齢化、デジタル化の急速な進展に加え、環境問題への対応など人々のくらしや地域社会を取巻く環境は大きく変化している。このような状況下では、地域や組織のビジョンを組合員や地域の人々とともに描き、新しい事業や活動（価値）を創造・実践していく経営人材が求められている。

そこで、参加者の主体的で実践的な学習機会として、現場から学ぶフィールドワークを行い、地域の人々の願いや困りごとの課題解決策を検討し、提案することにより、ありたい姿を創造し、実践できる経営人材を育成するプロジェクトを実施する。

1. 目　的

地域の人々に新しい価値を提案できる経営人材を育成するために、フィールドワークにより社会・地域課題解決に取組む事業を学ぶことを通して、思考の箍を外し、着想の幅を広げた解決策を提案する。

1. 主　催

全国農業協同組合中央会

1. 対象者

ＪＡの40歳前後で、地域に新しい価値を創造したいという想いがあり、将来所属組織の経営層を担うと期待される者。なお、生協、漁協、森組ほか趣旨に賛同する組織から同様の者の参加も募る。

1. 達成目標
2. 思考の箍を外し、地域の人々の願いを解決する事業の着想を得るための感性が磨かれていること
3. 着想の転換による事業構想が立案できていること
4. 参加費

275,000円（予定：消費税込み）

1. 内訳：全プロジェクト参加費、宿泊・食事・現地での移動費用。
2. フィールドワーク先までの交通費並びに前後泊の費用は含まない。
3. 募集人員

20名

1. テーマ・日程・内容

* **年間テーマ**

「私たちは地域の人々の未来のために、どのような価値を提供できるか」（仮）

先行きが不透明な時代のなかで、未来を組合員や地域の人々とともに描き実現していくために、私たちはどのような価値を提供することができるだろうか。

* **プロセス**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 1日目 | ㈱さとゆめ  嶋田氏講演 | やさいバス、ジュニアビレッジ | 萩船団丸 | ネコサポステーション町田木曽 | 事業構想発表 |
| 2日目 | 新しい価値創造 | 課題の背景と原因 | アイデアの発想 | 事業構想検討 |  |

* + 1日目に社会・地域課題解決の取組みに関わるフィールドワーク、2日目に社会・地域課題の解決策を検討するワークショップを行う。プロジェクトの成果として、チームにより地域の人々の願いや困りごとの解決策を発表する。
  + 日程、フィールドワーク先、テーマは、変更する場合がある。。

1. **第１セッション**

テーマ：どうすれば、地域に事業を生み出せるか（仮）

* 日　時：8月21日（水）11:00～22日（木）15:30
* 会　場：東京都千代田区　ＪＡビル36階会議室
* 宿　泊：東京都内（未定）
* 内　容：

| 日時 | 内　容 |
| --- | --- |
| 8月21日（水）  11:00～  14:00～ | 【開会・オリエンテーション】   * + プロジェクトのねらい、フィールドワーク、事業化構想の検討手順など進め方。   + 自己紹介やありたい姿を共有し、プロジェクト全体のチームビルディング。   【講演】「地域に事業を生み出す」（仮）  株式会社さとゆめ　代表取締役　嶋田　俊平　氏   * + ローカルビジネスに必要なマインドやスキルを学び、どのように地域の理解・協力を得るのか、地域でビジネス上の優位性を生み出すのか、事例も交えて紹介いただいた後に、講師を交えての意見交換。   【宿泊】東京都内（未定） |
| 8月22日（木）  9:00～  15:30 | 【ワークショップ】私たちが取組む新たな価値創造とは？（仮）   * + チームで課題を設定し、新たな価値創造のアイデアを創出することによりプロジェクトの進め方を理解する。   【解散】 |

1. **第２セッション**

テーマ：課題解決から価値創造へ、どのように取り組むか（仮）

* 日　時：10月23日（水）11:00～24日（木）15:30
* 会　場：静岡県掛川市　大日本報徳社大講堂
* 宿　泊：静岡県掛川市内（未定）
* 内　容：

| 日時 | 内　容 |
| --- | --- |
| 10月23日（水）  11:00～ | 【フィールドワーク】やさいバス、ジュニアビレッジ   * + やさいバスは、農産物の小規模物流の効率化を目的として、直売所や道の駅、青果店、卸売業者の倉庫などを集出荷場であるバス停に設定し、「やさいバス」と名付けた冷蔵車が巡回する仕組みである。またジュニアビレッジは、地域活性化を目的に、中学生を中心とした10代の子ども達が、農業をテーマにビジネスに挑戦するスクールである。   【宿泊】静岡県掛川市内（未定） |
| 10月24日（木）  9:00～  15:30 | 【ワークショップ】地域の人々の願いや困りごとは何か？（仮）   * + 課題の背景と原因を明確にし、誰の、どのような願いや困りごとを解決するのかを理解する。   【解散】 |

1. **第３セッション**

テーマ：ミライを拓くために大切なものは何か（仮）

* 日　時：12月11日（水）11:00～～12日（木）15:30
* 会　場：山口県萩市　萩・明倫館学舎
* 宿　泊：山口県萩市内（未定）
* 内　容：

| 日時 | 内　容 |
| --- | --- |
| 12月11日（水）  11:00～ | 【フィールドワーク】萩大島船団丸   * + 萩大島の漁業は、アジやサバを対象にした巻き網漁が中心であり、海水温の上昇など環境の変化による漁獲高や売上減少に加えて、燃油の高騰など経費上昇など厳しい状況が続いていた。そこで、この状況を変えるために、従来市場では安値でしか取引されなかったイサキやスズキなどの混獲漁を船上で締め、箱詰めして消費者に直接届ける「粋粋ボックス」という仕組みを考えた。   【宿泊】山口県萩市内（未定） |
| 12月12日（木）  9:00～  15:30 | 【ワークショップ】どうすれば新たな価値を創造できるのか（仮）   * + アイデアの発想から具体策の立案を行い、新たな価値創造の提案内容を考える。   + プロジェクト成果の報告に向けて、新たな価値創造の提案を行うチームを新たに編成する。   【解散】 |

1. **第４セッション**

テーマ：社会課題の解決で何を実現するのか（仮）

* 日　時：2月13日（木）11:00～14日（金）15:30
* 会　場：東京都町田市　ネコサポステーション町田木曽
* 宿　泊：東京都町田市内
* 内　容：

| 日時 | 内　容 |
| --- | --- |
| 2月13日（木）  11:00～ | 【フィールドワーク】ネコサポステーション町田木曽   * + ネコサポステーション（以下「ネコサポ」）は、ヤマトグループの経営資源を活かしながら、地域のお役に立つ様々な生活サービスをパートナーと共創し、提供することで、地域に根ざし、「暮らしの利便性向上」や「地域活性化」、「住みよい街づくり」に貢献することをめざしたものである。ネコサポは、2016年4月の永山店をスタートに、2023年8月末時点では全国6地域に団地型、商業施設型、営業所併設型、団地型の8店舗を展開している。   【宿泊】東京都町田市内（未定） |
| 2月14日（金）  9:00～  15:30 | 【ワークショップ】私たちはどのようなミライを実現するか（仮）   * + 成果報告に向けた新たな価値創造の事業化プランをチームで検討する。   【解散】 |

1. 業務協力

(株)農協観光首都圏支店

1. 参加申込

参加申込手続き及び参加費については、別添「ミライ共創プロジェクト参加申込について」により、参加申込書に必要事項を記入の上㈱農協観光首都圏支店担当者宛に申込む。なお、各セッションの参加・宿泊などに関する事項は、別途参加者に連絡する。

1. 情報共有

フィールドワークの事前学習や課題の深掘り、チームでの検討、資料作成などのツールとして「Zoom」「Slack」を活用するため、プロジェクトメンバーはＰＣや通信環境などオンラインで参加できる環境の準備を行う。

1. 終了後の活動

プロジェクト終了後も変革に向けたメンバーの自主的・継続的な取組みのために、「ミライ共創プロジェクト・ネットワーク」を構築し、情報交換や支援関係を継続する。

1. その他
2. 第3セッションにおいて3名程度のチームを編成し、4月の成果発表に向けた作業を行う。最終的に、各チームで社会（地域）課題解決に向けた具体策を立案し、発表する。そのため進行状況により、プログラムの変更がある。
3. 参加にあたって提供いただく個人情報については、名簿作成など必要な業務のみに利用する。
4. 第1セッション開催日前の1週間以降のキャンセルについては、参加費の全額を負担する。

事務局：ＪＡ全中教育部ＪＡ経営人材育成課

(担当：、上野、川畑、今津、田村)

〒100-6837　東京都千代田区大手町1-3-1（ＪＡビル）

E-mail: master.s@zenchu-ja.or.jp

Tel.(03)6665-6260　Fax.(03)3217-5073